

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 景観-09 緑地維持管理事業 <input type="checkbox"/> 支援部門				タイムスコード及び個別事業名	
					1151	緑地保全事業
主管課	公園海浜課		関連課			
分野名	みどり					
目標 (目標値)						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	35,754千円	37,672千円			
	(国・県)					
	(負担金等)					
	(一般財源)	35,754千円	37,672千円			
	人員配置数	2.0人	2.6人			
	人件費	18,071千円	24,440千円			
協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	53,825千円	62,112千円			
	市民1人当 りの経費	305円	352円			
	対象者1人 当りの経費					
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ○緑地に隣接する住宅等の日常生活への影響に配慮した危険木の枝払い、伐採等に業務が終始し、樹林を適正に維持するための管理ができない。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	○緑地への要望は多種多様であるため、そのつど現地を確認し、緊急度に応じ臨機応変に処理するよう心がけた。				
	未解決の 課題・問題 点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)				
	今後の方 針(対応・ 改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)				
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)		
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性	○市が維持管理している緑地は毎年増加している。本来緑地は、目標林層を定めて維持管理を計画的に行うべきであるが、現状では家屋等に隣接する緑地樹木の枝払等、住民の要望に応じた緊急対応的な処理作業を行える程度の予算規模である。樹木も大径化し管理も難しい状況にあるが、今後も、緑地の持つ機能を最大限発揮できるような維持管理を目指す。		評価結果	改善の必要性	○緑地は、都市の骨格として自然・歴史と町並み調和した都市景観を形成しており、今後も植生管理の観点などを加味した都市機能の充実につながる緑地管理で緑豊かな緑地の保全に努める。
A	無			A	無	
課長名	公園海浜課長代理:石山 由夫			部名・部長名	景観部長 土屋 志郎	